白石市民春まつり

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

1_神明社神輿渡御　2・6・7_大人も子どもも参加した春まつり　3・4_縁日でいろいろな遊びを楽しむ子どもたち　5_片倉鉄砲隊の迫力ある撃ち放ち　8_白石市消防団伝統階子乗り隊の見事な演技　9_山崎バニラさんと山田市長のトークショー　10_開祭式の書道パフォーマンスで書かれた「新」

晴天に恵まれた5月3日、白石の春の風物詩「白石市民春まつり」が開催され、市内中心部が約4万2,000人の人出で賑わいました。

まつりのメインとなる「しろいし大行列」では、神明社の神輿渡御を先頭に、4年ぶりに復活した稚児行列に先導された太鼓山車、威勢の良い大人神輿・子ども神輿、騎馬武者や甲冑武者などが続き、約700人が参加。白石市観光大使の山崎バニラさんも駆け付け、パレードを盛り上げてくれました。

すまiるひろばエリアでは、山崎バニラさんと山田市長のトークショー、白石市消防団伝統階子乗り隊の演技、警察音楽隊や市内中学校吹奏楽部、白石市民吹奏楽団の演奏などが行われ、会場を沸かせていました。

また、駅前通りエリアでは、米俵相撲、長町・中町通りエリアでは「わくわく子ども縁日」として射的やだるま落としなど子どもたちが楽しめるイベントを開催。白石城エリアでは、片倉鉄砲隊の火縄銃演武が行われ、撃ち放ちの轟音に大きな歓声が沸きました。この日は、輝く笑顔があふれた一日となりました。

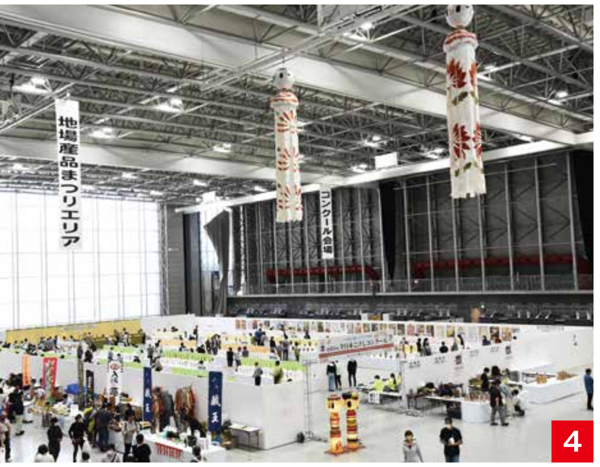
第65回全日本こけしコンクール

～ほほえみの年輪をかさねて～

1

2

3



4

5

6

7

1_「内閣総理大臣賞」に選ばれた田中工人の作品　2_会場には外国の方も訪れていました　3_一番乗りの糸井さんに記念こけしを贈呈　4_多くの人で賑わう会場の様子　5_かわいらしいちゃっこいこけし展の作品　6_「山崎バニラ賞」を受賞した矢内さん　7_真剣なまなざしで制作する工人

5月3日から5日までの3日間、日本最大のこけしの祭典「第65回全日本こけしコンクール」がホワイトキューブで開催され、約2万7,000人のこけしファンが訪れました。

65回目となる今年のコンクールには、伝統こけしや新型こけしなどの5部門に、全国や海外の工人など186人から786点の作品が出品されました。厳正な審査の結果、最高賞となる内閣総理大臣賞には田中恵治工人（山形県米沢市）の蔵王高湯系伝統こけし「栄治郎型桂材10・5号」が選ばれました。

初日の開会式には、4月14日から待ち続け、会場に一番乗りした東京都からお越しの糸井孝さんに、1尺5寸の記念こけしが贈呈されました。

また、市内の小学生が絵付けしたこけしを審査する「山崎バニラ賞」の表彰式も行われ、最優秀賞に矢内愛絆さん（白一小）の作品が選ばれました。

会場では期間中、工人の実演販売や地場産品の販売、こけしの絵付け体験やちゃっこいこけし展など、多くのイベントが催され、大盛況の3日間となりました。

■市内在住の受賞者一覧（敬称略）

賞名	部	作品名	受賞者名
東北運輸局長賞	1	鎌田文市型7.6号	鎌田　孝志
岩手県知事賞	1	鎌田文市型9.1号	鎌田美奈枝
青森県知事賞	1	喜一型９号	新山真由美
福島市長賞	1	福太郎型重ね菊９号	新山　吉紀
仙台商工会議所会頭賞	3	円花	渡辺　邦彦
米沢商工会議所会頭賞	2	梅　二本組台付	加賀沼勝子
産経新聞仙台支局賞	2	しるえっと(sing)	佐々木　功
宮城テレビ放送賞	1	今三郎型10.7号	高田　稔雄
東日本放送賞	1	栄五郎型まげこけし8.4号	新山　実